

入 寮 願 (記入例)

令和 3 年 2 月 28 日

福島大学副学長 殿

平成・令和 3 年度入学 (該当年号を○で囲むこと)

所属学群・学類・大学院 (該当する箇所を で囲むこと)

人文社会学群 人間発達文化学類, 行政政策学類
経済経営学類, 夜間主コース (現代教養コース)

理工学群 共生システム理工学類

農学群 食農学類

編入・学士入学 _____ 学類

大学院 人間発達文化研究科, 地域政策科学研究科
経済学研究科, 共生システム理工学研究科

受験番号

(在学生は学籍番号) F1111

本人氏名 学寮 太郎

(申請者本人が
署名すること)

保護者氏名 学寮 花子

(保護者本人が
署名すること)

電話 (×××) 〇〇〇 -

下記の理由により、福島大学学寮に入寮したいので、別紙のとおり入寮希望調書に証明書を添付して申請しますので、許可くださるようお願いいたします。

なお、入寮を許可されました上は、学寮の規則を遵守することを誓約いたします。

記

(入寮を希望する理由)

記入上の注意 これは入寮前に提出する誓約書になるため、必ず消えない筆記用具で記載してください。また、学生寮は経済的に困難で、それでも福島大学で学びたいという学生のための施設であることをあらかじめご理解ください。

福島大学 学寮入寮希望調書(1) (記入例)

本	人文社会学群	人間発達文化学類 行政政策学類 経済経営学類, 行政政策学類(夜間主コース)		学年次	1 年次生
	理工学群	共生システム理工学類		受験番号 (在生は) 学籍番号	F 1111
人	農学群	食農学類		入学年度	令和 3 年度入学
	編入・学士入学	_____ 学類			
	大学院	人間発達文化研究科, 地域政策科学研究科 経済学研究科, 共生システム理工学研究科 該当する箇所を で囲んでください			
	ふりがな	がくりょう たろう		写真貼付 3ヶ月以内のもの 上半身脱帽で正面 向きのもの (枠内に収まる大) (きさならよい)	
	氏名	学寮 太郎 (男) 女			
	生年月日	2001 年 4 月 10 日 (18 才)			
	現住所	〒〇〇〇 - ×××× 県 市 町×丁目 自宅(〇〇〇) ××× - 携帯() - ????			
第1期・第 期選考申請者 : 再選考の希望【有・無】記入が無い場合は希望無とします。 再選考については『入学手順の手引き』P25をご確認ください。 再選考を取消す場合は、速やかに学生課学寮担当(024-548-8061)までお知らせください。					
保護者	ふりがな 氏名	学寮 花子	男 女	生年月日	年 月 日
	現住所	〒 -		自宅() - 携帯() -	
家族の状況 (主たる家計支持者に 印, 別居者に×印)					
区分	× 欄	続柄	氏名	年令	職業・勤務先
就学者を除く家族	○	父	学寮 太一	50 才	会社員(××印刷会社)
		母	学寮 花子	48 才	パート(〇〇デパート)
		祖父	学寮 雄一	76 才	無職
就学者		本人	学寮 太郎	18 才	国立大学法人福島大学 1 年
		弟	学寮 次郎	15 才	県立 〇高等学校 1 年
		妹	学寮 花代	9 才	市立 小学校 4 年
					立 年

注意 ・各欄の所要事項を正確に記入し、写真を貼付すること。
 ・学費負担者が複数の場合、あるいは兼業の場合は各々の証明書を添付すること。
 ・令和3年4月1日現在で記入すること。

記入いただいた個人情報、入寮選考のために利用され、その他の目的には利用されません。

裏面にも記入欄があるので該当者は記入すること。

通学方法及び時間（現住所又は自宅が福島県中通り地域の場合のみ記入する）				
順路	通学方法の別	区 間	距 離	所 要 時 間
1		住 居から（ 経由） まで	. km	時間 分
2		から（ 経由） まで	. km	時間 分
3		から（ 経由） まで	. km	時間 分
4		から（ 経由） まで	. km	時間 分
計			. Km	時間 分

注意 最も経済的・合理的な方法により、普通運賃のみの列車等利用時の、公表されている運行時刻表などによる、標準的な距離・所要時間を記入すること。

自宅を朝7時に出発し、公共交通機関を利用して1限目の授業（8時40分）に間に合う場合は、入寮選考の対象外となります。

特 別 な 家 庭 事 情	長期療養者	氏 名	
		病名及び療養期間	昭和・平成・令和 年 月～現在に至る
	被 災 (令和2年1月以降) 東日本大震災に関する 内容については対象 外になります。	被 災 年 月 日	
		被 災 状 況	
	そ の 他		

上記の内容を証明する書類を添付すること（入寮希望者提出書類一覧表参照）。

福島大学学寮入寮希望調書 (2)

学類・コース・研究科	人間発達文化学類〇〇コース	
受 験 番 号 (在学学生は学籍番号)	F 1111	
ふ り が な	がくりょう たろう	Ⓜ
氏 名	学寮 太郎	・ 女

各空欄に該当する数字または語句を記入すること。

1. 主たる家計支持者 1. 父 2. 母 3. 本人 4. その他

2. 居住地 都道府県 区市郡 (保護者世帯居住地域)

3. 職 業 1. 会社員 2. 公務員 3. 団体職員 4. 農林水産業
5. 商工業 6. 自由業 7. 無職 8. その他

4. 家族数 人

5. 所得額

記入対象： 父母 (所得の有無に関わらず記入)
母 (父) 子家庭で生計を一にする祖父母
父母に代わって家計を支えている者

(1) 給与収入(専従者給与・年金等含む)

(父)	百万	3	5	0	千	1	5	2	円	()	百万		千		円
(母)	百万	1	0	0	千	5	6	0	円	()	百万		千		円

(注)

- ・同一人で2以上の給与収入がある場合は合算して記入すること。
- ・税込みの収入(源泉徴収票でいう「支払金額」)を記入すること。

(2) 事業収入(自営業等)

()	百万		千		円
()	百万		千		円

↑ 農林水産業、商工業、自由業などと記入する。

(3) その他(雑収入・臨時的所得)

()	百万		千		円
()	百万		千		円

↑ 株、不動産などと記入する。

「自由業」とは、弁護士、公認会計士、司法書士などのことである。

6. 控除額

- (1) 母(父)子世帯 該当：1を記入する。
- (2) 小学生 人 (3) 中学生 人
- (4) 障がい者 人 証明書等を提出できる者のみ、人数を記入

(5) 長期療養費

百万		千		円
----	--	---	--	---

(6) 別居世帯の必要経費

百万		千		円
----	--	---	--	---

(7) 被害金額
(火災・風水害等)

百万		千		円
----	--	---	--	---

令和2年1月以降のもの
(東日本大震災に関する内容は対象外とする。)

(8) 高等学校以上の就学者

区 分		設置区分	自 宅	自宅外
高 等 学 校		国公立	1 人	人
		私 立		
高等専門 学校	1～3年次	国公立		
		私 立		
	4～5年次	国公立		
		私 立		
大 学 (本人を除く)		国公立		
		私 立		
専修学校	高等課程	国公立		
		私 立		
	専門課程	国公立		
		私 立		

(注) 専修学校の一般課程及び予備校は対象外。

必要な証明書等については「様式4 入寮希望者提出書類一覧表」をご参照ください。
記入いただいた個人情報は、入寮選考のために利用され、その他の目的には利用され
ません。

